

北秋田市教育委員会
平成29年8月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 平成29年8月31日(木)
2. 招集場所 北秋田市民ふれあいプラザコムコム2階 研修室CD
3. 開会及び閉会 開会：午後1時 閉会：午後2時15分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 委員：永井 高道
委員：佐藤 正俊 委員：吉田 美樹
委員：小林 真
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：松橋 久司 総務課長：金澤 聡志
学校教育課長：佐々木 馨 生涯学習課長：宮腰 正樹
スポーツ振興課長：水木 正範
総務課総務係長(書記)：畠山 久子
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 **【教育長報告】**
・教育長動静

【各課長所管報告】
・8月の行事報告、9月の行事計画
9. 附議案件 (1) 議案第24号 北秋田市教育委員会点検評価委員の委嘱について

10. 会議録

佐藤教育長	<p>ただいまから、平成29年8月定例教育委員会を開会する。 はじめに署名委員の指名をさせていただく。本日の署名委員は吉田委員に 願います。</p>
吉田委員	<p>はい。</p>
佐藤教育長	<p>次に、2番「7月定例教育委員会の会議録の承認」について、事前に事務局より配布されている会議録の内容に訂正等があれば願います。何かありませんか。</p>
全委員	<p>なし。</p>
佐藤教育長	<p>では訂正等がないようですので、会議録については承認とさせていただきます。 続いて、3番「諸報告」。最初に私から動静報告をさせていただく。 7月28日 郷土学習フィールドワーク。コースもよく好評だったが盛りだくさんであった。阿仁地区の視察が急ぎ足になったということで、来年度の日程について考えていきたい。7月29日鷹巣婦人団体連絡協議会あじさいの丘交流会。中央公園にあじさいの丘があり、それは合川のあじさい公園より歴史のあるあじさいのようである。今年度は整備も入って綺麗に咲いており喜ばれていた。31日は市議会常任委員会所管事務調査があり、本来は大規模校に視察に行くことのようなのであるが、日程が夏休みとなり本庁舎において行った。学校統廃合が話題になったほか、産休明けの佐藤光子委員からも質問があった。8月1日市教頭会研修会、私が教頭会の方々と話す最初の会だったので、校長会と同様に、思いや方向性について願うしてきた。市長タウンミーティングが4日間各地区であった。1日阿仁地区、2日合川地区、3日森吉地区、5日鷹巣地区。新聞報道にもあったように若い人が少なかったと感じた。それぞれの自治会会長等の参加が多かった。意見も結構出て、その対応も報道された。3日、市PTA連合会から市長への要望は、主に通学路に関する危険箇所の要望であった。私どもの方でも対応して参りたい。5日から20日まで、伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドが行われた。今年のガイドは43名で、内2名が一度も参加出来なかった。残念ながら遺跡は見学できないということで、館内だけのガイドであった。しかし、子ども達はクイズをだし合ったり、館内のガイドに集中できたことは一つの成果である。一般の方々のアンケートでも大変喜ばれている感想が多か</p>

佐藤教育長	<p>った。7日、長岐邸の土地寄付立ち会い。一部残っていた長岐さんの所有について、寄付頂いたことで整備について計画を広げて行ければと考えている。県議会総務企画委員会の伊勢堂岱遺跡視察。前田の森吉山麓たなばた火まつりに初めて参加した。小学生が奴踊りを見せるなど、子どもを交えた良い祭りであった。地域の方々も沢山参加して盛り上がった。9日市教務主任・研究主任部会。教務・研究主任に、このあと学校で頑張ってもらいたいことなどを話した。第2回市なわとび小学校大会。低学年の参加が多く、運営に課題はあったが、来年度に向け改善されていくと思う。10日県社会教育・県北社会教育主事研修会。コミュニティスクールを推進してこられた女性2人を招いての講演、トークを行った。これからの方向性を確認できるような研修会であった。14日合川ふるさとまつり。15日北秋田市成人式。市民盆踊り大会。16日阿仁の花火と灯籠流し。各地区の夏祭りに参加した。</p> <p>14日に地域の祭りが多く、今年は合川に行った。根子番楽や前山のしし舞も14日。18日新ALTを市長に紹介。辞令交付式は22日に行った。18日国立交流団が太鼓とまとび交流を市長に報告。教育センター実技講習会では、タブレットと書写の研修を行った。ミニ国体フェンシング競技が合川農村環境改善センターで行われ、秋田県が総合優勝した。マタギの地恵体験学習会。今年度から国補助が無くなり、市単独で行った。市の子どももたくさん参加し、東京から2名の子どもが参加、一般では国立から2名参加し、充実した中身であった。鶏をその場でおろして、きりたんぼ鍋を作る体験もあって、今年の子はしっかりと観察しながら命の大切さを学んだようだ。低学年が多く、わちゃくちゃない状態で、来年度はある程度年齢の制限をしたらという反省があった。前田の丸慶旅館を中心にしたグループにマタギも入っていて、良い体験を子ども達にさせて頂いた。20日県北ブロック陸上交流会。大館市長根山陸上競技場が改修中のため、県北の全ての陸上競技大会は鷹巣で行っている。こども会連合会魚つかみ取り大会も盛況であったということであった。市民俗芸能大会は沢山の方々に見て頂いた。福田の奴、獅子舞。非常に迫力があって皆さん驚かされていた。こうした機会を設けて市の中にある民俗芸能を見てもらうことは非常に大切だが、子ども達がいなかったことが残念であった。21日秋教組との協議。23日いじめゼロサミット。各校代表1名の計15名が参加し、それぞれの取組を紹介し、これからの取組を考え、いじめを無くそうと真剣に話し合っていた。考える力、発表する力があって感心した。24日伊勢堂岱遺跡公開に向けた検討会。猟友会、産業部、ワーキンググループなどの参加。副市長が会長。遺跡も視察して、杖やハンドマイクを持って行くなどして、一部公開を早めたらよいのではと検討したが、全面公開できる体制になってからの方が良いという会の結論になり、今年度の遺跡の公開は見送る。来年度に向け、予算をつけて、上の方に向けて下刈りの面積を広くする、熊を見えるようにする、立木を伐採するという方向である。危ないのは川縁の斜面を熊が通っているため、伐採</p>
-------	---

佐藤教育長	<p>を進めるとなると冬の時期が良いとなり、これから冬期間にかけ電気柵を設置した上で公開するということを検討したところ。熊の糞も最近見つかって、橋を渡ってすぐのところにあった。自分のエリアを主張しているものと思われる。来年4月の公開に向け整備を進めていく。25日短期チャレンジ留学I開講式。北秋田市には29名の参加。長期が3名参加して32名が体験していった。小学校1、2年生が多く、県生涯学習課長に参加者の年齢等の条件をつけることを提案した。昨日、内陸線を経由して、新幹線で帰った。東京駅では友達と離れたくないと言き出したり、来年も来たいという感想もあったと県生涯学習課の山田指導主事から聞いており、子ども達にはインパクトの強い印象的な体験であったと思う。子ども達がくる前日の大雨で新幹線こまちが盛岡でストップし、とりあえず盛岡にバスで迎える急ぎの対応をして行った行事であった。27日総合防災訓練。避難所開設をコムコムで訓練した。28日短期チャレンジ留学、共栄大学教育実習視察。協定を結んでいる共栄大学教育実習生が市に6名入っている。約1ヶ月の予定。合川小3名はリフレッシュ学園、前田小2名は丸慶旅館、大阿仁小1名は松橋旅館に宿泊し、教育実習を行っている。共栄大学の若手教授との話では教育実習は経費がかかるとのこと。交通費も含むと15万円くらい必要である。前の実習生の宣伝効果もあり、非常に学生の人気が高く、来年度は15名も希望があった。大学が厳選して東成瀬に2名、北秋田市に7名という事のように。来ている学生はバイトしてお金を貯めて来ていて、非常にやる気があって勉強もしてきている。受け入れの学校もきめ細かく学生を指導してくれている。学校が活性化すると学校側も喜んでいて、この事業は続けたい。同日、国立市副市長が来庁している。</p> <p>以上、私の動静でした。これについて何かないか。内容でしたら、ここで会議を中断して生涯学習課長から。</p> <p><中断></p>
佐藤教育長	<p>会議を再開する。私の動静に何かご意見等がなければ次に移る。では、(2)各課所管事項の報告。はじめに総務課長からお願いします。</p>
金澤総務課長	<p><8月行事報告> 資料のとおり。 ・8月1日 秋田県学校給食共同調理場職員研修会 ・8月25日 短期チャレンジ留学I</p> <p><9月行事計画> 資料のとおり。 ・9月4日リフレッシュ学園2学期始業式</p>

金澤総務課長	<p>○別紙資料 総務課報告</p> <p>(1) リフレッシュ学園について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況 学園生 11 名。 ・活動内容 日帰りでの「Day リフレッシュ」8/1、2、28～31。 ・その他 8/3 保護者の集い。臨床心理士 1 名、保護者 7 名参加。 <p>(2) 短期チャレンジ留学 I。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月 25～30 日 県外小学生 29 名参加。合川学童研修センター。 ・大雨増水により、米代川から会場を変えて学園近くのため池でいかだ体験。 ・自然体験、合川小授業体験。 <p>(3) 教育留学。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/25～2 学期末 県外小学生 3 名。(小 4 男子 2 名、小 6 女子 1 名)
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について意見などないか。なければ次に、学校教育課から願います。</p>
佐々木学校教育課長	<p><8 月行事報告></p> <p>資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8 月 25 日 2 学期始業式 ・8 月 30 日～9 月中 各小学校修学旅行 <p><9 月行事計画></p> <p>資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9 月 4 日 つがる市教育研修視察 ・9 月 5、14 日 小学校授業研修会 ・9 月 20 日 中学校授業研修会 ・9 月 9、10 日 市発明工夫展 ・9 月 14、25 日 所長訪問 (後期) ・9 月 5、6 日 今後の小・中学校の在り方について意見を聞く会 <p><児童・生徒数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8 月 1 日現在 1840 名。転出入なし。 ・8/22 阿仁中 2 年男子 1 名が札幌より転入。 ・8/28 綴子小 1 年女子 1 名が有浦小から転入。 <p><事故報告・職員の異動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒事故 なし。 ・職員の病気休暇 自宅療養 1 名。成人病認定 1 名。 補充講師のフォローを学校長等に依頼。

<p>佐々木学校教育課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の事故 自家用車水没。 <p><栄光></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料のとおり。 <p><不登校の状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料のとおり。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生職場体験 ・プログラミング教育普及推進事業 ・いじめゼロサミット ・教育委員会学校訪問 <ul style="list-style-type: none"> 国数含む多教科の授業見学。タブレット・電子黒板利用授業。 校内外破損修理箇所説明。 ・全国学力テストの北秋田市の状況について。 <ul style="list-style-type: none"> 大変良好な結果と捉えている。
<p>佐藤教育長</p>	<p>不登校児童生徒の状況といじめに関する報告は、児童生徒のプライバシーに配慮し、次第のその他において秘密会で行うこととして、よろしく願います。ただいまの報告について、質問等ありますか。なければ、生涯学習課長から願います。</p>
<p>宮腰生涯学習課長</p>	<p><8月行事報告></p> <p>資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月5日 「シニアの読み聞かせ講座」講演会・説明会 ・8月15日 北秋田市成人式 ・8月18日 マタギの地恵体験学習会 ・8月5日 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド ・8月12日 第12回北秋田市民族芸能大会 <p><9月行事計画></p> <p>資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月11日 ねりんピック秋田健康麻雀交流大会イベント ・9月29日 おもちやの広場 ・9月9日 第17回北秋田市縄文まつり ・9月4～14日 ロビー特別展「由利本荘市御殿まりを愛する会」
<p>佐藤教育長</p>	<p>ただいまの生涯学習課の報告に質問意見等はあるか。</p>

佐藤委員	<p>成人式について。誓いのことばが大変立派であった。当時の学級担任に電話してすばらしい挨拶だったと伝えている。前年は車の騒動があったが、そのことを含めて、今回の成人式は前半良かったが、後半から、やり方にも問題があると思った。講演者に対して大変失礼な成人の態度だった。ツイッターでは変な内容のものがあつた。どんな意見がでるかは私達もわからないし、ああいう内容や絵が出たりということがあつては、評価が下がってしまう。せっかく良いものが、感動する式がマイナスになってしまう。今後どうするかを早い内に皆で話し合うべき。それを見ている先生方がいなかったのも残念。どういうふうに来て成人式を迎えたかを見る先生がいない。指導してきた子どもが中学校時代の恩師や校長達が、子どもの態度を見れないというのはどうかと。育っていく過程でも指導できる先生方のはず。中学校でどう指導すべきだったか反省することにも繋がる。昨年今年と見たときに成人式の課題であると感じた。成人式実行委員会では、実行委員会でどう執行するかということ、前もって注意を促すことを話し合つて、一般来賓入場の前に、きちんと歌うこと拍手することを呼びかける時間はあるのではないかと。終わつてからの写真撮影では長い時間待った経験があるが、今回も校長方や先生方は撮影に参加しているか。</p>
宮腰生涯学習課長	参加している。
佐藤委員	では講演の時はどこにいたのか。
佐藤教育長	先生方の数がそもそも少なかった。写真撮影の人はいた。講演の時に校長達がいなくなつて、どうしたかと。
佐藤委員	空席が出たなと感じた。先生方がいなくなつたと。
宮腰生涯学習課長	校長先生方は退席され、子ども達の写真撮影には当時の担任が入る。
佐藤委員	昨年今年と指導のあり方を反省した式であつた。
永井委員	<p>関連して。成人式に県民歌と市民歌を斉唱させるのは良いことだが、あまりにも間延びしすぎたもので、非常に好ましくない。市の情景映像はPR 宣伝する映像のもので、斉唱するのにふさわしくない映像で、成人者も来賓にも非常に歌いにくい。ああいう時はピアノ伴奏などに切り替えて歌なら歌で一本化する。映像を紹介するのであれば別の場所でやる。今回の進行は非常にまずい進行だった。歌いにくいという声が来賓からもあつた。手直ししてもらいたい。</p>

佐藤教育長	<p>ご意見ありがとうございました。今の歌については、私の強い希望で市民歌県民歌をお願いしたところ。市民歌も3番まで歌う機会がないのであえて歌うこととした。間奏は長すぎた。今、別の伴奏バージョンも作る必要あるのではと働きかけている。伴奏は、作曲者の強い意図で伴奏を長くしたと思うのだが、以前から市民の方からもご意見があったと伺っている。映像については、生涯学習課担当者が二十歳で、非常に工夫して作り、思いを持たせながら歌わせたいという工夫であった。実は私も賛同していて、私は逆に大変良かったと。</p>
永井委員	<p>非常に歌いにくい。どこから入っていったら良いかわからない。</p>
佐藤教育長	<p>今後その辺を対応出来る方向でやっていきたいと思う。</p>
佐藤委員	<p>講演の前半の部分は良かった。子ども達に夢を持たせるような試みだった。ところが、途中から外れていった。</p>
佐藤教育長	<p>講演は校長方は聞いたことがあると思うので、会場を出てしまったと思うが、佐藤委員が言うとおおり、校長方には最後まで子ども達の様子を見ていて欲しかったと思う。研修で来ているわけではなく、子ども達の成人を祝いにきたのでないか、そういったスタンスを持って欲しかった。校長達に機会を見て伝えていきたい。講演については、ふるさとをつくる、起業するという視点からの若者の発想を二十歳にも持たせたいと思って、内容も講演者本人に任せてしまった。思い切ってやってみようと、悪かったら私が責任をとるとして、彼に思い切って考えさせた。彼の思いの中では、成人と対話したいということだったが、彼が考えているツイッターというものの内容が、今の成人が使っていないとか、また、彼の年齢と成人との格差があって、メディアの使い方も違うところがあって、許せるものなら、もう一年彼に考えさせて、今年の反省の踏まえた、来年の持って行き方を考えたい。ただ、成人者が、誰かのありがたい言葉を聞くことというより、あの会に出て、自分達の生き方を考えるという成人式にしてみたかったので、あえて、ああいう形になった。私も反省するところもあったし、会場の皆さんからも意見を聞きながらやっていきたい。</p>
永井委員	<p>むしろ、昨年のおおり、それなりの委員を決めて、委員をステージに上げて討議する形式だったら、もっと充実するものができるかもしれない。無作為に会場から意見を集めるとすると、この付近では成立しないだろう。</p>

佐藤教育長	<p>それは講演会のことですね。私の言った意見というのは、実は今回、参加した成人者から最後の意見は聴取していない。そういった意味で、来年度の成人式では、終わった時点で感想を書かせるとか参加者から意見を求めるなどしたらいいと感じた。どうしたら、自分達の意義を見いだせるかといったことを考えさせていきたい。少し、やり方には課題があったので、実行委員会の人からも意見を聞くよう担当に話している。ご意見ありがとうございました。生涯学習課にほかにご意見は無いか。なければ、次にスポーツ振興課から報告をお願いします。</p>
水木スポーツ振興課長	<p><8月行事報告> 資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月9日 第2回北秋田市なわとび大会 33名参加。 主催の推進委員の連携が悪く、本来なら10分20分と飛ばせているところを、暑さもあつたと思うが、一名残った時点で止めてしまった。もう一度推進委員の中で話し合っ欲しいと促している。来年はクラス分けを大きくして行う方向を、推進委員に提案することを考えている。 ・8月18～20日 国体東北ブロック大会県東北総合体育大会フェンシング競技 ・8月5～11日 立正大学剣道部 地域との交流を含めた恒例の合宿。 生徒と指導者計48名、のべ216名。合宿誘致補助金第1号で限度額30万円の交付決定をしたところ。来年度も来てくださる。 <p><9月行事計画> 資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月10日～11月 第12回北秋田市スポーツレクレーション大会 (23競技) ・9月19, 27日 バランスボール教室 ・9月24日 100キロチャレンジマラソン大会 50キロ部：1125名 100キロ部：344名参加 10月1日ふるさと秋田ラン出場のために100キロを回避する傾向があるため、来年度は時期をずらすよう県に申し入れしていく。
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について質問や意見などはないか。特にないようなので、次に移る。続いて、次第4番の案件について、(1)議案第24号「北秋田市教育委員会点検評価委員の委嘱について」の説明をお願いします。</p>

金澤総務課長	<議案説明>
佐藤教育長	濱田教授については再任、佐藤英樹元校長は新任。ただいまの議案説明に対し、質問や意見などないか。 ないようなので、議案第24号は「承認」とさせて頂いてよろしいか。
全委員	はい。
佐藤教育長	では承認とさせて頂く。続いて、次第5番のその他に移る。 (1) 学校事故に対する事後報告は私から。先般、報告している米内沢小学校のフッ化物洗口液の容器の取り違い事案について、事故報告を県に出したところ、懲戒処分に至らないということであった。このあと、私から校長を呼んで、事故は事故として再発防止を図らないといけないので、口頭で注意したい。特に、今回児童の健康被害は確認されなかったが、口に入る液剤の管理体制が不十分だったとして、容器の転用をしないこと、ラベルにより区別できるようにすることなど、指導者が洗口液の状況確認することなど再度指導する。日常における校内巡視の中で授業の様子ばかりでなく備品使用など環境管理についても管理職にお願いすることを考えている。 このことについて、皆様からご意見等ないか。今日このあと、校長に指導する。では、ないようですので、次に移る。(2) 次回の定例教育委員会開催について事務局からお願いする。
畠山総務係長	次回開催は9月28日(木)13時から、会場は北秋田市文化会館である。
佐藤教育長	次に(3)その他。国立市の交流について、松橋教育次長からお願いする。
松橋教育次長	国立市教育委員会視察について日程を押さえている。10月24、25日 1泊2日の予定。来月には決定したものをお渡しする。
松橋教育次長	<資料説明> ・10月24日 国立市総合教育会議・定例教育委員会傍聴 ・10月25日 国立市小中学校合同授業研究会視察
佐藤教育長	急な話で申し訳ありません。前回定例教育委員会で話したように、国立市から本市と姉妹都市協定を結びたいと申出があった。11月3日の国立市制50周年式典に、市長が招待されている。私どもは10月24日にあるという総合教育会議を傍聴したい。これは、市長部局からも了解を頂いている。来

佐藤教育長	<p>年は国立市教育委員が本市に来て連携を図りたいという計画も検討されている。校長会も今回参加を考えたが、予算が工面できなく、来年以降、こちらで予算計上して、交流できるよう、今回その下地を作りたい。先ほどの生涯学習課のマガジの地恵体験学習とか教育留学とか、子どもの交流についても頭出ししたいと思う。子どもの交流と教員の交流の両面を考えて行きたい。委員の皆様には難儀をおかけするが時間を割いて頂きたい。</p>
小林委員	<p>どうして国立市なのか。</p>
佐藤教育長	<p>国立市と旧合川町はまたび交流で以前からこども達の交流をしていた。国立市の方から是非、と。北秋田市とは災害協定を結んでいるが、災害協定や旧合川地区だけでなく北秋田市と交流したいと要望があって動いたところである。ほかにも神奈川県藤沢市が駅の音楽、浜辺の歌、成田為三の関係で本市を訪れてきた。</p>
永井委員	<p>国立市は学習指導か何かでユニークな取組をしていることが新聞に出ていた。学習指導関係でもレベルを図っているのかなど。</p>
佐藤教育長	<p>今、導入される小学校の英語は、来年度から完全実施することのこと。今回の予定の前後に小学校英語の公開研究会を行うようだ。何れ、来年は夏休みを減らして、その分英語を先行導入するといった計画を持っている。本市は小学校英語については先行実施までは考えていない。文科省から移行期間の計画が出されたので則って行う検討をしている。校長会ともそういう話をしている。静岡県吉田市など。夏休みの在り方そのものも考えて行かないと。ゲーム三昧の現状を根本的に考えていく動きも全国にある。管理規則を変えて夏休みをどうするかを検討する全国の流れを私達も勉強しながら、本市にあったやり方をやっていければいい。</p>
松橋教育次長	<p>豊島区は 28 日から始まった。学習時間を確保するためと。</p>
小林委員	<p>夏休みを 16 日間に短縮するらしい。</p>
永井委員	<p>あまり先見的にならずに少し遅れ気味で、きちんと対応出来るように。</p>
松橋教育次長	<p>小学校の英語については、指導の先生方の過度のストレスにならないように。国立市の事例を参考にできればと考える。</p>
佐藤教育長	<p>国立市は英語研究について先見的な取組をしている。学力では、国立市は本市と変わらないラインで、東京都の中で見るとぐっと高い。私達も教員の</p>

佐藤教育長	交流が対等に研修できるということで、勉強することが沢山出てくるのでないか。通塾率では、本市の子どもは塾に行っていないので、びっくりされた。
永井委員	年間を通して英語で生活するというのを運営するところでないか。
佐藤教育長	国立市の教育要覧を勉強したいと思う。ほかはないか。では総務課長から。
金澤総務課長	9月8日開催の平成29年度秋田県市町村教育委員会連合会及び秋田県都市教育長協議会合同研修会の件では、委員の皆様が出席出来ないため、佐藤教育長のみ出席となることを報告する。
佐藤教育長	<p>9月も行事が目白押しである。2学期が始まって、子ども達が夏休み中を事故なく過ごし、今後も順調に来てくれればと思っている。ねんりんピックという大きな行事もあり、生涯学習にも力を入れていきたい。各種スポーツ大会に私も参加しているが、おはよう野球にも沢山の若い人が参加する中で良い状況だと感じている。</p> <p>それでは、本日の会議の予定が全て終了したので、以上をもって8月定例教育委員会を閉会する。</p>

(午後2時15分 閉会)